



日本インターネットガバナンス会議 (IGCJ)へようこそ

2017年11月30日 IGCJ22
IGCJを考える会

IGCJ Webサイト <http://igcj.jp/>



インターネットガバナンスとは
About Internet Governance

IGCJとは
About IGCJ

ミーティング
Meetings

お知らせ
News

IGCJへの参加
Join IGCJ

いいね! 124
ツイート



最新のお知らせ News

[すべてのお知らせ](#)

- 2017-11-07 [第22回IGCJ会合開催のご案内](#)
- 2017-10-18 [第21回IGCJレポート !\[\]\(609f3372828e3526d7ce4ba9a1b5248e_img.jpg\) を公開](#)

インターネットガバナンスとは

About Internet Governance

「インターネットガバナンスとは何か」は、一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)のページで解説されています。

日本インターネットガバナンス会議(IGCJ)とは

About IGCJ

インターネットガバナンスに関し、適切な状況認識の上で充実した検討ができる会議です。メーリングリストに登録することで、どなたでもご参加いただけます。

ミーティング資料

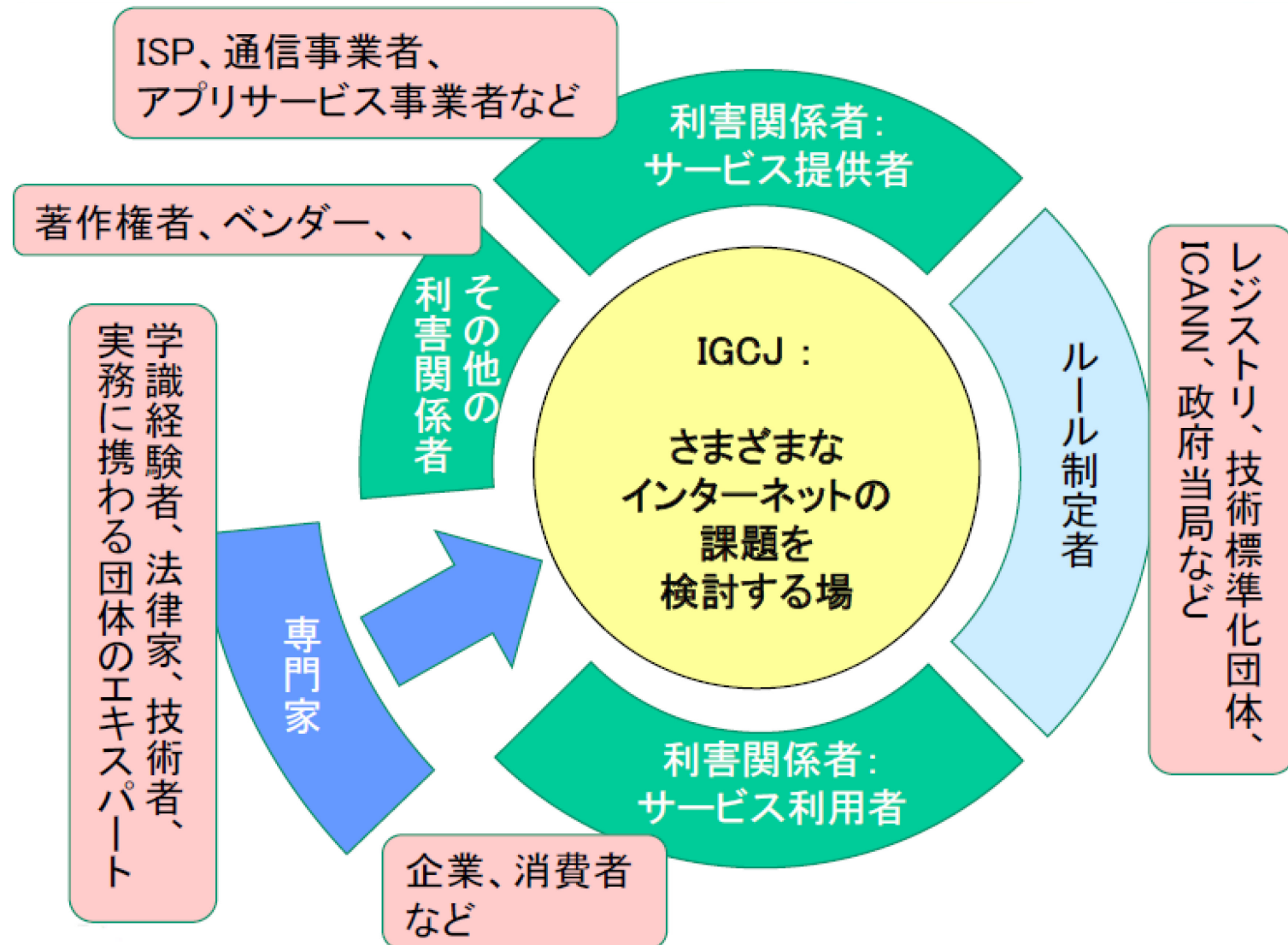
Meeting Materials

IGCJミーティングの資料や議事録です。動画も公開されています。

IGCJスタートの背景

- インターネットの課題はより…
 - 複雑化、グローバル化、影響が重大に、様々な利害関係者が関与、政治問題化…
- グローバルでは、継続的にインターネットガバナンスに関する議論が盛り上がり
 - インターネットガバナンスフォーラム(IGF)等
- 日本におけるインターネットガバナンスに関する関心の低さ

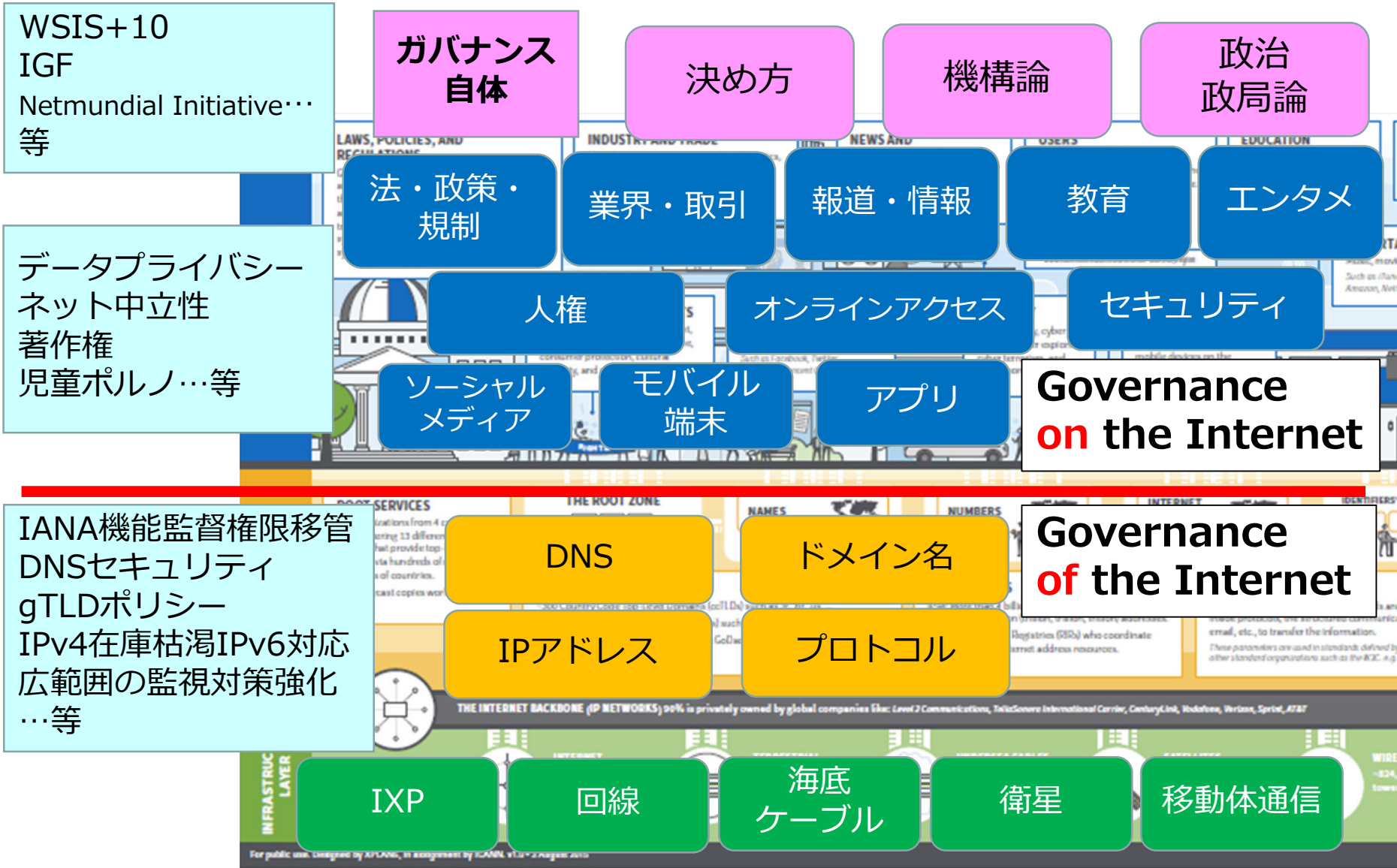
IGCJを取り巻く関係者



様々な課題例

分野	課題	課題の具体例
体制	インターネットガバナンスの体制論	ICANN 及び各資源管理団体の在り方、NETmundial の体制確立、IGF の動向
	国家のIGに対する関与のあり方、 国家間情勢	拡大協力(Enhanced Cooperation)
技術	技術規格	技術規格策定に関するもの(例:ある国による一方的な誘導)
	セキュリティ技術	サイバー攻撃防御、ネット基盤脆弱性の回避、フィッシング対応、 ルーティングセキュリティの導入
	迷惑(Abuse)行為対策	迷惑メール対応
ネットワーク運営	運用のコーディネーション	NOGsが取り組む、インターネット全体の経路制御など協調運用
	相互接続	事業者間の接続料金精算、地域IX、途上国IXの設置
	資源管理	ドメイン名(ccTLD, gTLD)/IPアドレス/プロトコルパラメータ管理に関するポリシー、 IPv4アドレス枯渇
ネットワーク政策	ネット中立性	基盤プロバイダー vs. コンテンツプロバイダー(特に費用負担) 圧倒的多数の利用者 vs. 少数のヘビーユーザー 帯域の制約 vs. 利用者の自由
	インターネットアクセスに関する政策	僻地/途上国におけるインターネットアクセスの提供、ユニバーサルサービス
利用者	セキュリティ	不正アクセスによる資産の盗用、毀損
	オンラインアイデンティティ	アイデンティティの電子的盗用
	人権	児童ポルノ、表現の自由、通信の秘密など
	プライバシー	利用者のプライバシー侵害防止、越境データの国際的な保護、 サービス向上との兼ね合い
	政府機関による広範な監視	国防とプライバシーのバランス
コンテンツ	知的財産権(著作権)	規制 vs. 新ビジネスおよびユーザーの利便性との兼ね合い 権利者 vs. サービス提供者およびユーザーの便益
振興	教育	
	経済成長・持続的開発	
	途上国支援	

様々な課題例(グラフィカル版)



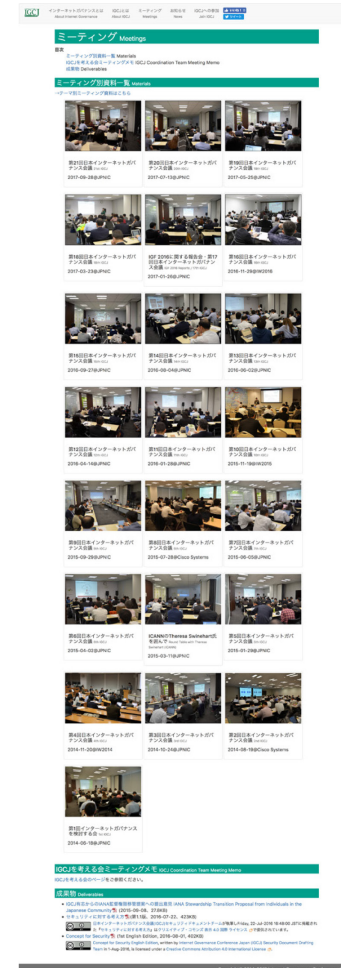
IGCJはどんなところ？

- 様々な領域の人たちが様々なインターネットの課題を共有。議論するための「場所」
- 「場所」とは？
 - 2ヶ月おきの会合
 - メーリングリスト

これらの「場所」へは誰でも参加可能

数字と状況(2017/11/16時点)

- 設立：2014年6月18日
- メーリングリスト購読者数：378
- ミーティング参加者：
 - 30~40名程度 (事務局担当者除く)
 - 主に技術者、運用者、ビジネス関係者
 - 他に政府、教育機関など
- 開催した会合：通常21回、臨時1回
 - <http://igcj.jp/meetings/>



最近の会合で扱ったトピック

- インターネットガバナンスフォーラム (IGF)
- ITU-D
- GDPR/改正個人情報保護法
- データプライバシー
- フェイクニュース
- ネットワーク中立性
- IGCJ運営

IGCJのこれまでの成果

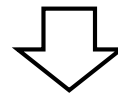
- インターネットガバナンスに関して日本で最初の、誰でも参加できる活動の高頻度な開催（年6回）
- IGF等のグローバルな動きの共有場所の維持
- 様々な分野の方が参加（ビジネス、政府、学界、利用者）
- 賛同者募集モデルを活用したドキュメント作成

コミュニティ形成は未だ発達途上だが多様な参加者による多様な議論、休憩時の雑談等を通じて前進中

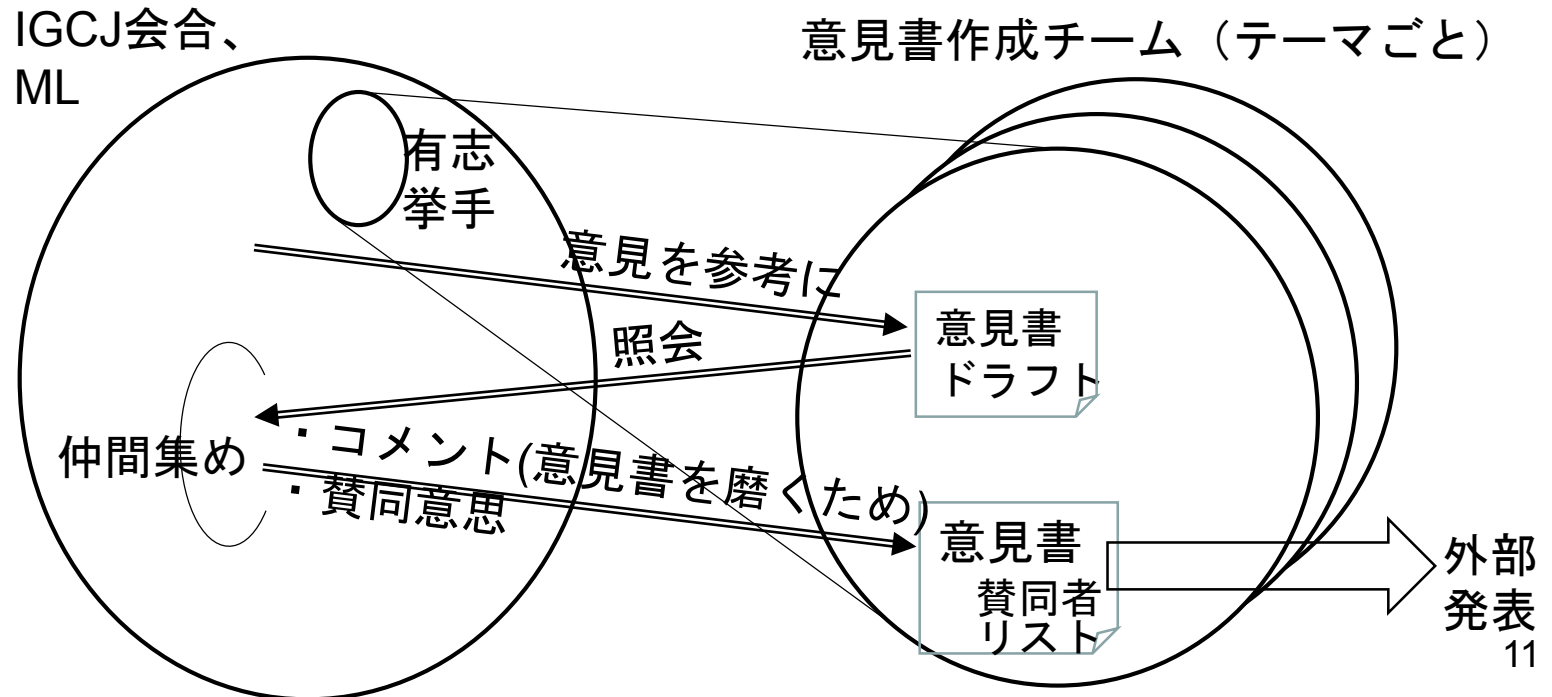
賛同者募集モデル

IGCJを場として使い意見集約する一つの方法

- IGCJとしての意見集約は困難という背景



- IGCJをプラットフォームとして意見発信に使う一つの方法



賛同者募集モデルの例

- セキュリティに対する考え方／原則のドキュメント化
 - インターネットに関するセキュリティに関する基本の考え方
 - マルチステークホルダー間の議論のルート文書となることを意図
 - 2015年7月活動開始(当初メンバー数16)
 - 議論：IGCJ8および12
 - ドキュメント公開済
 - <http://igcj.jp/meetings/concept-for-security.pdf>
- IANA移管に向けた意見提出
 - IANA移管提案検討グループ(ICG)からの意見募集への対応(2015/7)
 - 設立(2015/8)：当初メンバー数：9
 - 草案公開(2015/8/24)
 - 意見募集(2015/8/24～9/2)
 - 公開検討会議開催(2015/9/1)
 - 賛同者募集(9/3～8)
 - 意見提出(9/8)：賛同者数 92名
 - <http://igcj.jp/news/2015/09/09.html>

運営周辺

- IGCJを考える会(IGCJ Coordination Team)
 - 事務局からの呼びかけによって参加した多様な分野からのボランティアメンバー
 - 現在5人
 - 定期的にミーティング
 - 開催時のプログラムの検討
 - 活動の活性化のための各種検討
 - ミーティング議事メモは都度公開
- 事務局
 - JPNICが担当
 - 業務内容
 - メンバー用メーリングリスト(member@igcj.jp)の運営
 - 問い合わせ窓口(sec@igcj.jp)の対応

考える会の組成

- オープンに募る
 - 会合の都度周知を行う
- 活動
 - ボランティアでの活動
 - IGCJ会合へのオンサイト参加、考える会ミーティング（2ヶ月に1回）、考える会MLでの議論への参加
 - 各種調整への協力
- 退任の自由
 - 自己の判断で自由に退任が可能

アジェンダの決め方(1)

- テーマ選定の基本的な考え方
 - グローバルインターネットの 이슈が国内に持ち込まれた時の対応を考える機会にすることを旨とする
 - テーマの違いから開催ごとに参加者が完全に入れ替わる可能性を受け入れる
- プログラム編成の基本的な考え方
 - 一回の会合内で扱うテーマは一種類とする
 - 質疑応答、議論の時間を多くとる
 - A.O.B.を活用し、事前に準備を必要としない情報共有を可能にする

アジェンダの決め方(2)

● プロセス

1. ML(member@igcj.jp)へテーマ／登壇者を募集
2. 募集締め切り後、考える会の打ち合わせで決定
 - 応募があった場合：テーマの採否について検討
 - 過去に応募分を断ったケースはない
 - 応募がない場合：テーマ案を検討
 1. 過去の参加者アンケートでリクエストのあったテーマを確認
 2. 考える会メンバーにより取り上げるべきトピックのアイデアを追加
 - 1と2について検討し、依頼できる登壇者のあるトピックを採用する

アジェンダの決め方(3)

- パネリスト／登壇者の選定
 - テーマ選定時に登壇者が確定できない場合は検討を継続
 - 候補者決定後、事務局より依頼を送付

活動内容の周知方法

- ML宛に送付
 - member@igcj.jp
- Webへ掲載
 - <http://igcj.jp/>
- テーマにより必要と考えられる他団体のMLに送付
 - ISOC-JP
 - JANOG
 - 他、テーマにより考える会メンバーが直接加入していない団体で依頼できる団体があれば告知を依頼する

記録の残し方

- IGCJ会合

- 次のものをWebサイトで公開

- 発表スライド（公開の了解を得られたもの）
- 動画、音声
- 記録をもとに作成した「レポート」

- 考える会

- 打ち合わせ（2ヶ月に1回）の都度「ミーティングメモ」を作成の上、IGCJのWebサイトで公開

- <http://igcj.jp/coordination-team.html>

IGCJにとって新規参加者とは

- コミュニティ継続の力です
- 新しい視点からの問題提起・議論のキックオフをもたらす力です

IGCJをプラットフォームとして活用する
皆さんの情熱と関心が、場の価値を高めます